

平成 29 年第 4 回大野城市議会 9 月定例会一般質問通告

○本会議（3 日目）一般質問

平成 29 年 10 月 19 日（木） 午前 9 時 30 分（於 議 場）

| 議員氏名 | 件 名 |
|--------|--|
| 森 和也 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 災害に強い施設づくり <ol style="list-style-type: none"> (1) 建築物の耐震化について (2) 水道管の耐震化について (3) 非常用電源について |
| 関岡 俊実 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 国民健康保険の制度変更に伴う市民への影響について <ol style="list-style-type: none"> (1) 財政の見通しと事業の変更について (2) 保険料の統一と加入者への影響について 2. 教員の勤務実態と学校における働き方改革について <ol style="list-style-type: none"> (1) 教員の勤務時間の把握について (2) 持ち帰りの実態調査について (3) 中学校の部活動の指導について (4) 安全衛生委員会の実効化に向けて (5) 教育委員会の服務監督権者としての責任について |
| 田中 健一 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 安全安心のまちづくりについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 集中豪雨・台風・地震等の自然災害対策について (2) 西鉄天神大牟田線の連続立体交差事業等の災害対策について (3) 危険な外来生物への対策は、どうなっているのか (4) インフルエンザ対策について (5) 原発事故の対策について 2. 教育環境の改善について <ol style="list-style-type: none"> (1) 小中学校の空調設備の早期設置について (2) 小中学校の全国学力テストについて (3) 次期学習指導要領の改訂について |
| 平井 信太郎 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 非正規職員（有期労働契約者）の待遇について <ol style="list-style-type: none"> (1) 市役所における非正規職員について (2) 「まどかぴあ」職員の雇用について (3) 「まどかぴあ」非正規職員の待遇について (4) 「大野城まどかぴあ総合計画」の改革のための戦略について 2. 市民への配布物（郵便物）について <ol style="list-style-type: none"> (1) 市民に対しての配布物（郵便物）は 1 年間にどれくらいの種類、量があるか (2) 配布物（郵便物）に関わる郵送費は、年間どれぐらにかかっているか (3) 国民健康保険などの書類を送付する場合、個人毎に送られているが、住所が同じであれば、まとめて送ることはできないか (4) 部署が異なっても住所が同じであれば取りまとめて発送することはできないか (5) 各種行事に対するお礼状を簡素化できないか |
| 松下 真一 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 地方自治から見たまどかぴあ図書館について <ol style="list-style-type: none"> (1) 大野城市が考える住民自治と団体自治の姿とは何か (2) 行政機関の保有する情報の公開に関する法律第 2 条第 2 項ある、行政文書から除外されているものに対する考えについて (3) まどかぴあ図書館について (4) まちづくりの基本概念から見た図書館について |

河村 康之

1. 安全な学校給食の提供について

- (1) 小学校給食における食を通じての教育について
- (2) 小学校給食における食の安全について
- (3) 小学校給食の運営について

2. 家計相談支援事業について

- (1) 事業内容について
- (2) 庁舎内における家計相談支援事業の連携について

○本会議（4日目）一般質問

平成29年10月20日（金） 午前9時30分（於 議 場）

| 議員氏名 | 件 名 |
|--------|--|
| 松崎 百合子 | <p>1. 介護予防と高齢者福祉、介護離職防止、介護者支援について</p> <p>(1) 団塊世代が75歳以上となる2025（平成37）年を見据えて、国では、社会保障費の抑制をめざし、介護保険制度の見直しを進めている。</p> <p>2015年4月からは「要支援1、要支援2」のサービスを市町村事業に移行すると同時に、利用者の2割負担も導入された。更に、本年6月に公布された改正介護保険法では、医療・介護の連携の推進など地域包括ケアシステムの深化・推進を図ると共に、介護保険の3割負担や総報酬割の導入など、システムの合理化と利用者負担増を進めている。</p> <p>本市では、「住み慣れた地域で支えあい、安心して暮らせる共働のまちづくり」を基本理念に、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される「地域包括ケア」体制を構築しようとしている。3年ごと改訂の「大野城市介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画」（以下「計画」）は、来年度第7期計画がスタートすることから、「地域包括支援センター」が強化を図られている</p> <p>2. 小学校からの暴力防止・DV防止教育について</p> <p>(1) 本市では、2015年度より全中学2年生を対象にDV防止教育が行われている。しかし性暴力被害は10歳未満も10%前後と深刻である。2015年12月議会で、小学校からのCAPプログラム・非暴力人権教育の実施を求めた。中学校での効果検証を行いながら、調査検討との回答であった</p> |
| 高山 やす子 | <p>1. 住居表示案内板について</p> <p>(1) 住居表示案内板が、市内の随所に設置されているが、現状を把握されていますか。</p> <p>市有地分と私有地分の現状については、把握されていますか</p> <p>(2) 案内板の設置時には、「自治町内会と設置業者とで共同管理するもので、他社の一切の介入を禁ず」とあるが、何処と管理契約をされていますか</p> <p>(3) 営利を目的としたものは、内容によっては、路上違反広告物に当たらないか</p> <p>2. 中学生の自殺について</p> <p>(1) 新聞やテレビ等の報道によると長期休暇後に友達関係による自殺や精神疾患が多いといわれていますが、本市の現状は把握されていますか</p> <p>(2) 各学校は、保護者を含めてどのような対策をされていますか</p> <p>筑紫地区で統一した2学期制の考えはあるのか、教師の負担軽減と子供との時間確保のためには検討する必要があると思うがいかがか</p> |
| 大塚 みどり | <p>1. 高齢者が生き生きと生活する支援について</p> <p>(1) 高齢者向け支援制度の拡充について</p> <p>(2) シルバー人材センターの取り組み拡充について</p> <p>2. 街路樹について</p> <p>(1) 街路樹の適正管理について</p> |

| | |
|--------------|--|
| <p>松崎 正和</p> | <p>1. シビックゾーン構想について</p> <p>(1) シビックゾーン構想として示されている、目的や定義、理念を読んでもなぜこの構想が必要なのか、最終的にどうしたいのか全く理解できない。</p> <p>市民の方にも理解できるように分かりやすく説明願いたい</p> <p>(2) 構想の中に「平成 27 年度中にシビックゾーン計画を策定する」とあるが、できているのか</p> <p>(3) また、「本構想は（中略）平成 28 年度策定予定の『(仮称) 大野城市公共施設等総合管理計画』における考え方との調整を行い、策定する。」とあるが、本構想の策定は如何に</p> <p>2. 本市の空き家・空き地の現状とその対策について</p> <p>(1) 空家等対策の推進に関する特別措置法第 2 条に定義されている「空家等」及び「特定空家等」の本市の状況を報告願いたい</p> <p>(2) 市長の所信表明の中に「課題となっている空き家対策を進める」とあるが、具体的な対策は</p> <p>(3) 家、土地の所有者が死亡の場合の固定資産税の賦課徴収は如何に</p> |
| <p>清水 純子</p> | <p>1. ひとり暮らしの高齢者を支えるために</p> <p>(1) 75 歳以上の個々人に支払われている敬老祝い金について</p> <p>(2) 緊急まどかコールについて</p> <p>(3) 地域包括ケアシステムの進捗状況について</p> |